

# Highlights of Actions in FY2024

私たちMCアグリアライアンスは、世界各地の生産者や取引先と連携し、サプライチェーン全体の様々な環境・社会課題の解決に取り組みます。生産者から生活者まで、全ての人にとって豊かな社会の実現と社会の持続的な発展に貢献します。

## 人権デューデリジェンスの取り組み

MCアグリアライアンスでは、事業活動に関係する人権への負の影響を特定し、予防・軽減する継続的な取り組みを行う人権デューデリジェンスを実施しています。2023年度より、毎年サプライヤーへの実態調査に自社で取り組んでおり、生産者の状況確認・評価を行い、必要に応じて是正措置を講じています。調査対象の農家を訪問し従業員へ、管理体制・健康と安全・労働環境などについてインタビューを行いました。

### 2024年 コーヒー豆生産者への実態調査

- 生産国：ベトナム
- 監査日：2024年11月26日
- 生產品目：コーヒー豆
- 認 証：Olam社が定めるAt Source認証※

※1 At Source認証：当社株主のOlam社が展開する独自の認証プログラム。環境・社会・経済面を網羅した、同社独自のサステナブル調達基準に準じたサプライヤーからの調達を担保し、農家グループまでのトレーサビリティ情報や定量データが入手可能。



Olam社のAtSource認証原料を取り扱うコーヒー農園を訪問し、当社の人権デューデリジェンスチェックリストに基づき、農園経営者へのヒアリングおよび現地確認を実施しました。賃金・安全衛生・差別禁止・強制労働の禁止等の主要項目において、適切な管理が行われていることを確認しました。本調査では、総合的に当該農園の運用は当社の人権方針および関連基準に整合していると評価しています。



## 2024年度 生産地支援プロジェクト取り組み

私たちMCアグリアライアンスは、生産者の生活・労働・経済環境の改善や自然環境の保全に寄与する活動をお客様やサプライヤーと協力し実施しています。

### カカオ農家への包括的支援の実施

- 生産国：ガーナ共和国
- 生産品目：カカオ豆

関連する SDGs

8 働きがいも 経済成長も	15 陸の豊かさも 守ろう	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
---------------------	---------------------	-----------------------------



プロジェクト対象の農家

当社はガーナ共和国の405の農家を「指定農園」とし、日本向けのカカオ豆供給と農家支援を目的としたプログラムを開始しました。特定の生産者を複数年継続的に支援することで、生産者の生活改善と日本向けのトレーサビリティ・安定調達を目指します。



植樹の様子

開始当初は営農指導、児童労働モニタリング、森林保全などの支援を実施。その過程で、気候変動等の影響により、カカオ樹が過度な日射に曝され生産性が低下しているという課題が明らかになりました。これに対して、カカオ樹を守る木を植える「アグロフォレストリー」（日陰樹導入）を開始。苗木生産の一部については農家の協力を得ながら、3カ年で段階的に拡大する計画です。1年目は計画どおり5,000本を植栽しました。今後も植栽本数を増やすとともに、植栽後の保育管理に関するトレーニングを継続し、気候変動耐性を備えたカカオ生産体制の構築を支援していきます。

### 胡麻農家における井戸と集荷施設の設置

- 生産国：タンザニア
- 生産品目：胡麻

関連する SDGs

6 安全な水とトイレ を世界中に	8 働きがいも 経済成長も	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
------------------------	---------------------	-----------------------------

タンザニアの農村部では、生活用水の普及が十分に行き届いておらず、一部の生産者は日常的に水汲みに多くの時間を費やしています。今年度も生産者へのヒアリング結果に基づき、新たな井戸の設置支援を実施しました。今回の井戸は、村内約2,000人に給水可能な能力を備えており、生活用水へのアクセス向上と労働負担の軽減に寄与します。また、例年実施している営農指導に加えて、今年度はプロジェクト対象地区の中心部に集荷所を新設しました。これにより、生産者は適正な評価に基づく価格でゴマを販売できるようになり、収益の安定化と地域経済の活性化が期待されます。



2024年度、新たに建設した井戸



対象地区の中心部に新設された集荷所